

# 人材をいかに

# 資格戦略

6

日本電設工業がリニューアル市場の開拓を社内所周知徹底したのは10年前。その足がかりとしたのが、建築・設備維持保全推進協会（BELCA）の認定資格者だった。東京本店に耐震診断や劣化診断の提案部隊を置き、年間5人のペースで資格者を拡大してきた。4月からは全国8支店にリニューアル課を新設し、これまで首都圏中心だったリニューアル対応を全国展開に切り替えた。「2008年度を目標に各支店に最低5人の資格者を配置する」と、資格取得の促進を経営戦略に位置づける。

## BELCA認定資格

05年度のリニューアル業績は売上高の46%。08年度にはこれまで対象としていた増築と増改築を除き、51%の数値目標を設定する。「全国支店の底上げにより割合を高める。資格者は診断に結び付けるための糸口として、受験者を若手社員からも選抜する」。現在、年間70件の診断件数を底上げすることで、受注工事量の拡大に結びつけるねらいからだ。

### 小口工事への対応

「資格者は自然発生的に増えたわけではない」。関東電工は98年に掲げたりニューアル市場への対応強化から、戦略的に資格者の確保を進めてきた。7月に新設したエンジニアリング・ソリューション部のリニューアル専任担当者はほぼ有資格者で構成している。

「毎年、社内の総合研修でリニューアル対応への教育を進めている。これに3日間の研修が課せられるB E L C A資格を受験させることによって、より一層の技術力向上を図る。リニューアルの視点が広がれば、新築への対応力も高まる。」

ゼネコンも資格者の活用を試みてきた。02年6月に戸田建設はリニューアル関連社員に資格取得の通達を出した。BELCAが認定するマンシヨン診断会社「マンシヨンドック」に登録するためだった。仕上、設備、総合の3診断技術者を確保することが登録条件にあったため、これが資格者の拡大につながった。

あることから、都道府県、政令市に入札参加資格審査の主観事項の加点対象に格上げするよう要望した。既存建築物の再生は維持保全計画に基づいた工事になり、そのベースとなる診断は施工品質を確保する意

味で重要な業務となる。資格者が1万人を超え、発注要件に加えた場合でも入札参加者が十分対応できる試算も要望活動に踏み切った理由の一つだ。

近年、東京都などでは診断業務の委託に資格者を参加条件とする取り組みも出てきた。

関東工では「公共発注の要件に採用される動きも踏まえ、BELCA認定資格

は他の講習会資格よりも重要度の高い等級に設定している」という。国内のリニューアル市場が拡大傾向にある中で、建築物の診断に限定した資格がほかにないだけに「現在の社員の資格者数に満足していない」と、先を見据える。

リニューアル案件の多くが小口であるため、事業運営上で資格者を数多く活用できる利点もある」

戸田建設はリニューアル関連社員に資格取得の通達を出した。BELCAが認定するマンシヨン診断会社「マンシヨンドック」に登録するためだった。仕上、設備、総合の3診断技術者を確保することが登録条件にあったため、これが資格者の拡大につながった。

ゼネコンも資格者の活用を試みてきた。02年6月に戸田建設はリニューアル関連社員に資格取得の通達を出した。BELCAが認定するマンシヨン診断会社「マンシヨンドック」に登録するためだった。仕上、設備、総合の3診断技術者を確保することが登録条件にあったため、これが資格者の拡大につながった。

近年、東京都などでは診断業務の委託に資格者を参加条件とする取り組みも出てきた。

関東工では「公共発注の要件に採用される動きも踏まえ、BELCA認定資格

# R市場開拓の糸口に

	仕上	設備	総合	計
三菱電機ビルテクノサービス	116	88	21	225
日立ビルシステム	110	96	7	213
戸田建設	111	33	19	163
高砂熱学工業		120	3	123
竹中工務店	83	23	9	115
大林組	54	48	8	110
清水建設	65	30	6	101
トエネック		96		96
日本メックス	38	31	22	91
ユアテック	14	58	8	80
東急コミュニティー	33	28	17	78
東急建設	48	14	9	71
日本電設工業		70		70
日本総合住生活	62	5		67
新日本空調		62		62
星光ビル管理	8	11	43	62
熊谷組	28	28	5	61
大成建設	34	21	4	59
中電工		57		57
鹿島	43	11	2	56
大京管	25	21	4	50

**BELCA認定資格** 建築仕上診断技術者、建築設備診断技術者、建築・設備総合管理技術者の3資格で構成。3日間の講習と終了考査（試験）で認定する。建築設備士や技術士などの有資格者以外は、大卒で7年以上の実務経験が受験要件になる。合格率は9割前後。資格者は4月時点で仕上約5,900人、設備が約3,800人、総合が1,100人に達する。表（単位・人）はBELCA会員名簿から抜粋。